

## 令和2年度 みやまの森こども園 職員自己評価(まとめ)

### 教育保育理念

園における生活を通じて生きる力を育成するよう努め、義務教育及びその後の教育の基礎を培うとともに、保護者と共に園児を健やかに育成するものとする。

【評価 5:できている 4:ほぼできている 3:どちらともいえない 2:あまりできていない 1:できていない】

	質問内容	評価	集計結果
教育課程・指導	園の教育保育目標を理解し、実践している。	3.9	園の教育理念や年間目標を理解し、実践しようとする意欲は高い。また、職員間のチームワークや連携の重要性を理解し、各自が積極的に連携を図ろうとしている様子が窺える。そのような意識が定着したため、多くの職員が、他職員との連携について手ごたえを感じている。一方で、意識の高まりにつれ、各自の教育保育目標のレベルが上がっていることもあり、到達度に満足できず、更なる努力を要すると考えている職員が多い。
	年間目標を理解し、実践している。	3.8	
	園児への個々に応じた指導・関わりは適切である。	3.8	
	運動会・発表会等各種行事は計画に基づいて適切に準備できている。	3.8	
	職員間のチームワークや、連絡体制等、連携ができています。	4.1	
	子ども達のしたいことや、興味のあることを取り入れている。	3.9	
	研修・研究への意欲・態度は適切である。	4.1	
環境・安全管理	安心・安全を第一に考えて、環境整備や園児自身が安全に気をつけて行動できるように援助できている。	4.3	日頃から教育目標を安全かつ効率よく達成するには、環境構成や安全管理が重要であることを意識して取り組んでいるが、本年度はコロナ禍もあって、より意識的に取り組んでいる。また、各種実践をすることで、次の課題の把握に繋がっている。
	子どもたちの思いや言動を参考にしながら、クラスの装飾や展示を考えている。	4.0	
	体調不良児への対応や、投薬の流れ、ルールの把握と実行には配慮して対応することが出来ている。	4.3	
	緊急時(事故・感染症の発生時など)の対応などの体制が整備されている。	4.3	
子どもの方との	その場にふさわしい言葉遣いや、すべての子どもに平等に接している。	4.2	園児一人ひとりの個性や家庭環境にあわせた対応や声かけを実践している。また、職員自身が美しい言葉遣いや情報共有を心がけ、皆が同じ対応を行う意識を有している。また、注意を促す場面の声掛けに課題を感じる職員がいる一方、不適切な振舞いをする事が多い園児に対し、遊びを通してルールを主体的に身に着ける活動を取り入れるなど、工夫がみられた。
	家庭での様子や発達の個人差を考慮し、子どもの思いを大切に援助を工夫している。	4.1	
	遊びを通してルールを学んだり、子ども達が主体的に楽しく行動できるようにしている。	4.2	
との保護者	保護者への情報の発信と受信は適切である。	4.2	コロナ感染症対策として保護者の園舎内立ち入りを制限したため、例年以上にサイネージや作品展示方法を工夫したり、連絡ノートやクラス便りによる情報発信を心掛けたこともあり、ほとんどの保護者と円滑に連携が取れている。気になる状況が見られることでも保護者とは時間をかけて理解、協力関係を築いていった。
	園だより、クラスだよりの内容や配布頻度、時期は適切である。	4.2	
	園全体で協力、支援体制ができ、保護者対応は適切である。	4.2	
食事の提供	献立は、旬の食材を使い、バランスの良い給食を心掛けている。	4.4	日頃から乳幼児期の食の大切さを理解し、給食時の言葉かけや園畑での野菜の栽培体験等の食育活動を通して、子ども自身が、食の大切さ・命を頂くことの意味を学ぶよう配慮している。また、アレルギー食対応についても、現場と給食室の連携や提供方法の改善に取り組み、事故リスク軽減に努めている。
	自園で収穫した野菜を工夫しながら給食に取り入れている。	4.6	
	アレルギー対応児の食事提供は、問題なかった。	4.4	
	担当者間のチームワークで、子どもたちに喜ばれる食事・おやつの提供に努めた。	4.2	
	衛生面の徹底に努めた。	4.5	
その他	子育て支援の利用者に配慮し、楽しく親しみやすい雰囲気づくりを大切に行っている。	4.4	専門職として、園児や保護者はもちろん、外来者や同僚に対しても、丁寧かつ上品で思いやりのある対応が定着している。子どもの発達を最優先に考える誠実な職員気質が形成されており、コロナ禍にあっても、子ども達の健全な発達が阻害されることのない様、活動内容の見直しや新たな活動の開発に、職員全員が協力して取り組んだ。また例年以上に、各自が体調管理に気を配ったほか、チームワークの良さを生かして、体調不良者が出た場合も、気兼ねなく休息と治療に専念できる様、お互いにフォローしあう雰囲気があった。
	地域への情報発信や交流・連携は積極的に行われている。	3.3	
	遅刻等ないように就業規則を理解し、誠意をもって業務遂行にあたっている。	4.7	
	健康面等、自己管理に気を付けている。	4.2	
	挨拶電話対応等外部への対応は適切に行っている。	4.2	